

東日本大震災

オーストラリアで
リスクマネジメントを考える

パース市内で広がる復興支援活動

「被災地の方々のために、何かできないか」そう考え、個人から団体まで、多くの人たちによる震災の復興支援活動が、パースでも行なわれています。その支援活動に賛同し、いち早い復興を願う人たちからの募金が集められています。



様々なミュージシャンを招いて行なわれたチャリティコンサート。



癒しの音色と共に被災地に祈りが捧げられた。



日本食レストランには、心のこもった手作りの募金箱が設置されている。



チャリティコンサート会場の外でも、ミニマーケットが催され、多くの人が支援活動に参加した。



チャリティコンサートとミニマーケットの売上 3,000 ドル以上が、豪赤十字社を通して寄付された。



地元のお客が多い日本食レストランでも募金箱を設置。



パースの中心のフォレストチェイスで行なわれた震災復興支援チャリティイベント。



日本人のみならず、海外の人もイベント主催側で活動を行なった。



チャリティイベントで集まった総額 11,000 ドル以上の義援金が、被災地へ寄付される。



1 日も早い復興を願い、鶴が折られた。



パースにいる世界中の人たちによって、復興を祈るメッセージが書かれた寄せ書き。



ファッション雑貨店に設置されている募金箱。